

2024年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)



2023年8月10日

上場会社名 株式会社松屋アールアンドディ 上場取引所 東
コード番号 7317 URL https://matsuyard.co.jp
代表者(役職名)代表取締役社長CEO (氏名)後藤秀隆
問合せ先責任者(役職名)常務取締役CFO 経営管理部長 (氏名)松川浩一 (TEL) 0779-66-2096(代表)
四半期報告書提出予定日 2023年8月10日 配当支払開始予定日 -
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第1四半期の連結業績(2023年4月1日~2023年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(％表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第1四半期	1,926	34.3	226	124.6	213	21.5	125	12.3
2023年3月期第1四半期	1,434	0.8	100	△9.8	175	70.2	111	50.5

(注) 包括利益 2024年3月期第1四半期 317百万円(△3.7%) 2023年3月期第1四半期 329百万円(143.9%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第1四半期	5.92	5.86
2023年3月期第1四半期	5.28	5.24

(注) 当社は2023年7月1日付で普通株式1株につき4株の割合で株式分割を行いました。「1株当たり四半期純利益」および「潜在株式調整後1株当たり四半期純利益」は、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期第1四半期	9,144	4,068	44.5
2023年3月期	8,743	3,775	43.2

(参考) 自己資本 2024年3月期第1四半期 4,068百万円 2023年3月期 3,775百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	-	0.00	-	5.00	5.00
2024年3月期	-	-	-	-	-
2024年3月期(予想)	-	0.00	-	1.25	1.25

(注) 1. 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

2. 当社は2023年7月1日付で普通株式1株につき4株の割合で株式分割を行いました。2024年3月期の配当予想については、当該株式分割を考慮した金額を記載しております。なお、株式分割を考慮しない場合の2024年3月期(予想)の1株当たりの期末配当金は5円00銭となります。

3. 2024年3月期の連結業績予想（2023年4月1日～2024年3月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	7,400	3.3	730	19.3	700	3.7	530	24.5	25.08

(注) 1. 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

2. 当社は2023年7月1日付で普通株式1株につき4株の割合で株式分割を行いました。2024年3月期の連結業績予想における1株当たり当期純利益については、当該株式分割を考慮した金額を記載しております。なお、株式分割を考慮しない場合の2024年3月期の連結業績予想における1株当たり当期純利益は100円32銭となります。

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数（四半期累計）

2024年3月期1Q	21,140,000株	2023年3月期	21,127,200株
2024年3月期1Q	712株	2023年3月期	712株
2024年3月期1Q	21,132,378株	2023年3月期1Q	21,101,292株

(注) 当社は、2023年7月1日付で普通株式1株につき4株の割合で株式分割を行いました。「期末発行済株式数」「期末自己株式数」および「期中平均株式数」は前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して算定しております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報)	8
(重要な後発事象)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における我が国経済は、新型コロナウイルス感染症の分類が5類に引き下げられたことにより経済活動の正常化が進み、個人消費や設備投資等に穏やかな回復の動きがみられました。一方、ウクライナ情勢に終息の動きがみられない中、原材料・エネルギー価格上昇による物価高騰や金融引き締めによる欧米経済の減速懸念、中国における経済成長ペースの鈍化など、先行き不透明な状況が続いております。

このような状況の中、メディカルヘルスケア事業における血圧計腕帯では、前年におけるコロナ禍の影響がなくなり、受注が堅調に推移しました。セイフティシステム事業における縫製自動機では、メキシコ・インド・ヨーロッパなどで設備投資需要が回復していることから、海外案件の受注に注力した活動を推し進めるとともに、アメリカにおいて開催された展示会へ出展するなど、精力的な営業活動を実施してまいりました。また、カーシート・エアバッグではコロナ禍や半導体不足の影響が緩和されたことなどを背景に自動車の生産台数が増加していることから、受注が増加しました。

そのほか、ドローン用エアバッグの欧州・中国での特許取得や、リハビリロボット「Luna EMG」を日本リハビリテーション医学会学術集会で展示するなどの活動を行ってまいりました。

この結果、当第1四半期連結累計期間の経営成績は、売上高1,926,314千円（前年同期比34.3%増）、営業利益226,285千円（前年同期比124.6%増）、経常利益213,030千円（前年同期比21.5%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は125,037千円（前年同期比12.3%増）となり、第1四半期連結累計期間の各利益としては過去最高となりました。

なお、当第1四半期連結累計期間におけるセグメント別の概況は、次のとおりであります。

(メディカルヘルスケア事業)

メディカルヘルスケア事業につきましては、前年のようなロックダウンや半導体不足等のコロナ禍の影響がなくなったため、受注が大きく回復しました。

以上の結果、売上高は1,313,632千円（前年同期比35.0%増）、セグメント利益は285,904千円（前年同期比43.6%増）となりました。

(セイフティシステム事業)

セイフティシステム事業につきましては、カーシートにおける前年のような新型コロナウイルス感染拡大に伴う半導体不足や自動車工場の稼働停止などの影響が緩和されたことを背景に受注が増加しました。また、エアバッグにおいても新規得意先向けの量産開始により受注が増加しました。

以上の結果、売上高は602,877千円（前年同期比31.4%増）、セグメント利益は15,997千円（前年同期はセグメント損失24,079千円）となりました。

(その他事業)

その他事業につきましては、売上高は9,804千円（前年同期比220.7%増）、セグメント利益は455千円（前年同期はセグメント損失3,856千円）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産負債及び純資産の状況

(資産)

当第1四半期連結会計期間末における流動資産は、前連結会計年度末に比べて242,431千円増加し、6,485,078千円となりました。これは主として商品及び製品が41,786千円減少したことに対して、現金及び預金が31,876千円、受取手形、売掛金及び契約資産が68,354千円、原材料及び貯蔵品が151,135千円それぞれ増加したことなどによるものであります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べて158,425千円増加し、2,659,316千円となりました。これは主として使用権資産が34,923千円減少したことに対して、建物及び構築物が17,226千円、建設仮勘定が169,698千円それぞれ増加したことなどによるものであります。

この結果、当第1四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べて400,856千円増加し、9,144,395千円となりました。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末における流動負債は、前連結会計年度末に比べて94,518千円増加し、4,514,811千円となりました。これは主として電子記録債務が19,287千円、未払法人税等が94,692千円、その他流動負債が47,246千円それぞれ減少したことなどに対して、支払手形及び買掛金が93,033千円、未払金が143,062千円、賞与引当金が23,022千円それぞれ増加したことなどによるものであります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べて12,512千円増加し、560,610千円となりました。これは主としてその他固定負債が29,265千円減少したことに対して、繰延税金負債が41,084千円増加したことなどによるものであります。

この結果、当第1四半期連結会計期間末における負債は、前連結会計年度末に比べて107,031千円増加し、5,075,422千円となりました。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産は4,068,972千円と、前連結会計年度末に比べて293,825千円増加となりました。これは利益剰余金の配当により26,408千円減少したものの、新株予約権の行使により資本金及び資本剰余金がそれぞれ1,360千円、為替換算調整勘定が192,476千円増加したこと、並びに親会社株主に帰属する四半期純利益を125,037千円計上したことによるものであります。

この結果、自己資本比率は前連結会計年度末の43.2%から44.5%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年3月期の連結業績予想につきましては、2023年5月15日付で「2023年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」において公表いたしました業績予想と変更はございません。

なお、売上高、営業利益、経常利益及び親会社株主に帰属する四半期(当期)純利益は、当第1四半期連結会計期間末現在、業績は予定を上回って進捗しておりますが、今後の見通しについて顧客からの受注動向や事業環境等を含め精査しており、結果によって業績予想の変更が必要と判断した場合には速やかに開示いたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,343,950	2,375,827
受取手形、売掛金及び契約資産	1,345,899	1,414,254
電子記録債権	5,491	15,295
商品及び製品	737,941	696,155
仕掛品	303,742	314,587
原材料及び貯蔵品	1,283,130	1,434,265
その他	222,491	234,692
流動資産合計	6,242,647	6,485,078
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	165,181	182,408
機械装置及び運搬具（純額）	73,087	77,587
土地	117,920	121,543
使用権資産（純額）	176,023	141,100
建設仮勘定	1,609,029	1,778,727
その他（純額）	257,639	243,460
有形固定資産合計	2,398,882	2,544,828
無形固定資産	4,645	9,758
投資その他の資産		
繰延税金資産	16,434	19,091
その他	80,928	85,638
投資その他の資産合計	97,362	104,730
固定資産合計	2,500,891	2,659,316
資産合計	8,743,538	9,144,395

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	438,313	531,346
電子記録債務	147,879	128,591
短期借入金	2,570,000	2,570,000
1年内返済予定の長期借入金	20,412	17,040
未払金	789,812	932,875
未払法人税等	148,967	54,275
賞与引当金	29,975	52,998
その他	274,931	227,685
流動負債合計	4,420,292	4,514,811
固定負債		
長期借入金	28,160	23,900
退職給付に係る負債	125,547	130,500
繰延税金負債	7,399	48,483
その他	386,991	357,726
固定負債合計	548,098	560,610
負債合計	4,968,391	5,075,422
純資産の部		
株主資本		
資本金	308,772	310,132
資本剰余金	201,124	202,484
利益剰余金	3,068,172	3,166,801
自己株式	△479	△479
株主資本合計	3,577,590	3,678,939
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	197,556	390,033
その他の包括利益累計額合計	197,556	390,033
純資産合計	3,775,147	4,068,972
負債純資産合計	8,743,538	9,144,395

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
売上高	1,434,676	1,926,314
売上原価	1,126,069	1,462,544
売上総利益	308,607	463,770
販売費及び一般管理費	207,860	237,484
営業利益	100,747	226,285
営業外収益		
受取利息	105	1,520
受取配当金	0	0
為替差益	77,685	—
補助金収入	5,258	446
その他	2,651	109
営業外収益合計	85,702	2,076
営業外費用		
支払利息	10,939	9,360
為替差損	—	5,570
その他	153	401
営業外費用合計	11,093	15,332
経常利益	175,356	213,030
税金等調整前四半期純利益	175,356	213,030
法人税、住民税及び事業税	45,334	49,148
法人税等調整額	18,706	38,844
法人税等合計	64,041	87,992
四半期純利益	111,315	125,037
親会社株主に帰属する四半期純利益	111,315	125,037

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
四半期純利益	111,315	125,037
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	218,397	192,476
その他の包括利益合計	218,397	192,476
四半期包括利益	329,712	317,513
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	329,712	317,513

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

前第1四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)

該当事項はありません。

当第1四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第1四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注)1	四半期連結損 益計算書計上 額 (注)2
	メディカル ヘルスケア	セイフティ システム	その他	計		
売上高						
外部顧客への売上高	972,789	458,829	3,057	1,434,676	—	1,434,676
セグメント間の 内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	972,789	458,829	3,057	1,434,676	—	1,434,676
セグメント利益 又は損失(△)	199,106	△24,079	△3,856	171,171	△70,423	100,747

(注)1. セグメント利益又は損失(△)の調整額△70,423千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、主に当社の管理部門に係る費用であります。

2. セグメント利益又は損失(△)の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当第1四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注)1	四半期連結損 益計算書計上 額 (注)2
	メディカル ヘルスケア	セイフティ システム	その他	計		
売上高						
外部顧客への売上高	1,313,632	602,877	9,804	1,926,314	—	1,926,314
セグメント間の 内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	1,313,632	602,877	9,804	1,926,314	—	1,926,314
セグメント利益	285,904	15,997	455	302,357	△76,071	226,285

(注)1. セグメント利益の調整額△76,071千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、主に当社の管理部門に係る費用であります。

2. セグメント利益の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(重要な後発事象)

(株式分割及び株式分割に伴う定款の一部変更)

当社は、2023年5月29日開催の当社取締役会決議に基づき、以下のとおり、2023年7月1日付で普通株式の株式分割及び定款の一部変更を行いました。

1. 株式分割の目的

当社株式の投資単位当たりの金額を下げることにより、流動性の向上及び投資家層の拡大を図ることを目的としております。

2. 株式分割の概要

(1) 分割の方法

2023年6月30日最終の株主名簿に記録された株主の所有普通株式1株につき、4株の割合をもって分割しております。

(2) 分割により増加する株式数

① 株式分割前の発行済株式数	5,285,000 株
② 今回の分割により増加する株式数	15,855,000 株
③ 株式分割後の発行済株式数	21,140,000 株
④ 株式分割後の発行可能株式総数	72,000,000 株

(3) 株式分割の日程

① 基準日公告日	2023年6月15日
② 基準日	2023年6月30日
③ 効力発生日	2023年7月1日

3. 株式分割に伴う定款の一部変更

(1) 定款変更の理由

株式分割に伴い、会社法第184条第2項の規定に基づく取締役会決議により、2023年7月1日をもって、当社現行定款第6条（発行可能株式総数）に定める発行可能株式総数を変更いたしました。

(2) 定款変更の内容

(下線部分に変更箇所を示しております。)

現 行 定 款	変 更 後
(発行可能株式総数) 第6条 当社の発行可能株式総数は 18,000,000株とする。	(発行可能株式総数) 第6条 当社の発行可能株式総数は <u>72,000,000株</u> とする。

(3) 定款変更の日程

効力発生日 2023年7月1日

4. 資本金の額の変更

今回の株式分割に際して、資本金額の変更はありません。

(資本金の額の減少)

当社は、2023年5月22日開催の取締役会において、2023年6月29日開催の第41回定時株主総会に資本金の額の減少について付議することを決議し、同定時株主総会において承認可決され、2023年7月14日付でその効力が発生しております。

1. 資本金の額の減少の目的

当社は、今後の当社における持続的な成長と中長期的な企業価値向上を実現するための財務戦略の一環として、機動的かつ柔軟な資本政策の実現と、財務内容の健全性を維持することを目的として、会社法第447条第1項の規定に基づき、資本金の額の減少を行うことにしました。

2. 資本金の額の減少の内容

(1) 減少する資本金の額

2023年3月31日現在の資本金の額308,772,800円のうち、298,772,800円を減少し、10,000,000円とします。

(2) 資本金の額の減少の方法

上記(1)により減少する資本金の額298,772,800円の全額をその他資本剰余金に振替えることとします。

3. 日程

(1) 取締役会決議日	2023年5月22日
(2) 定時株主総会決議日	2023年6月29日
(3) 債権者異議申述公告日	2023年6月13日
(4) 債権者異議申述最終期日	2023年7月13日
(5) 効力発生日	2023年7月14日